

情報サービス：メタン発酵施設

情報登録年月日 平成 17 年 7 月

情報提供者 問い合わせ先	株式会社大林組 エンジニアリング 技術部 ^ハ イマズグループ TEL. 03-5769-1857 FAX. 03-5769-1983
-----------------	--

項目	内容
----	----

基本
情報

施設名 : 八木町バイオエコロジーセンター
所有者 : 京都府八木町
所在地 : 京都府船井郡八木町大字諸畑小字千田 1 番地
施設概要

メタン発酵を中心に、家畜のふん尿・食品残さの有機性廃棄物を処理して有機性肥料を生産するとともに、処理の過程で得られるバイオガスを利用してコージェネレーションを行い、エネルギーを有効利用するシステム。また、高温発酵後の消化液の一部を、脱水工程を含む排水処理に送らず、直接液肥として利用する。

原料	計画量	処理方式
おから	10.0t/日	メタン発酵
乳牛ふん尿	40.0t/日	
豚ふん尿	8.8t/日	
管理用水	5.6t/日	
乳牛ふん尿	9.7t/日	堆肥化
肉牛ふん尿	12.5t/日	
おがくず	8.7t/日	
汚泥	8.8t/日	

システム名

BIMA 方式湿式メタン発酵法

竣工

平成 10 年 (1998 年) 4 月 / 平成 14 年 (2002 年) 3 月 (増設完成)

補助事業等の活用

堆肥施設 : 林漁業同和対策事業 (地域改善対策事業) H8 年度
メタン施設 : 畜産再編総合対策事業 (環境保全型畜産確立対策事業)
ウルグアイ・ラウンド農業合意関連対策 H8 年度

事業費 1,091,969,000 円

内補助金 661,712,000 円

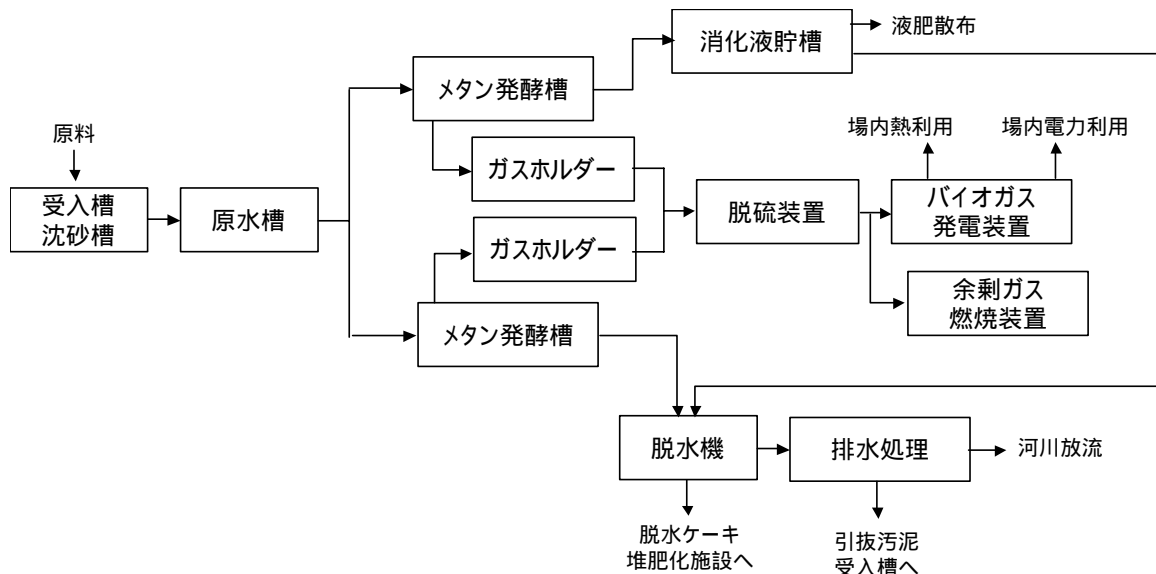
堆肥施設 : 模零細地域営農確立促進対策事業 H12 年度

メタン施設 : 振興総合対策事業 (資源循環型畜産確立対策事業) H12 年度

事業費 631,799,500 円

内補助金 365,090,000 円

フローシート



項目	内 容
施工 情報	工事請負業者：(元請) 株式会社大林組 工事請負金額 参考内訳 本体工事 1,723,768,500 円 工期 平成 9 年 (1997 年) 5 月～平成 10 年 (1998 年) 3 月 平成 13 年 (2001 年) 7 月～平成 14 年 (2002 年) 3 月 (増設) 稼働開始 平成 10 年 (1998 年) 4 月 / 平成 14 年 (2002 年) 3 月
主要 機器	分別装置 : なし メタン発酵槽 : 高温 : 600m ³ 中温 2,100m ³ ガスホルダ : 350m ³ × 1 500m ³ × 1 脱硫装置 : 乾式 発電装置 : ガスエンジンメタン専燃 : 70 kW × 2、80 kW × 1 排水処理施設 : 高負荷膜分離方式 (凝集沈殿、オゾン処理を含む) 汚泥脱水機 : スクリュープレス式
稼働 情報	維持管理運営体制 (ア) 収集運搬 畜産農家は各自持込みし、食品工場の残渣物は(財)八木町農業公社が回収している(ただし、輸送機改造費は府単費補助事業で対応) (イ) 施設の運転管理 日常の運転と管理は町と農協各 50%出資の(財)八木町農業公社が行っている。 従業員は、4 名が専従している。 (ウ) 消化液の処理 消化液については、一部を液肥として利用している。 (エ) 施設運営 売電 : 隣接下水処理施設へ 28.2 円/kWh 電力会社へ 昼間 9.52 円/kWh、夜間 5.72 円/kWh 熱利用 : 施設内で自給 売ガス : なし 施設の維持管理費用 (ア) 収入 ・ 堆肥等販売、処理料金、売電収入 7,000 万円程度 (イ) 支出 ・ 人件費、電気料金、資材費 (薬品、消耗品等) 7,900 万円程度
性能 確認	実施の有無 有 : 平成 16 年 11 月～平成 17 年 3 月に実施 確認内容 (確認期間平均値) (ア) 搬入量 乳牛ふん尿 (液) : 29.6t/d 乳牛ふん尿 (混合) : 23.0t/d 豚ふん尿 : 3.3t/d おから : 5.3t/d 合計(BIMA2 発酵槽直近) : 61.2t/d (20.6t/d) (イ) 消化液性状 TS:5.0% T-N:3,125mg/L T-P:180mg/L T-K:2,525 (ウ) 処理水性状 確認試験範囲外 (エ) ガス発生量 1,009 Nm ³ /日 (オ) 発電量 3,914kWh/日 注) 詳細は性能確認のページ、および性能確認試験報告書を参照